

「多様な性」の教育を受けなかった「あなたへ」

講師：宮崎県男女共同参画推進員・性同一性障害 (MTF) 当事者 黒木瑞季氏

若宮 邦彦

近年、ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)、共生社会という用語が普遍化してきた。子ども、しょうがい者、高齢者、性的マイノリティ等のダイバーシティ(多様性)をふまえ、すべての人々が排除されることなく地域で自分らしく生活できる権利擁護の観点からもソーシャルインクルージョンの具現化は重要な課題であり、ディプロマポリシーに基づき地域社会に貢献する専門家の育成のため児童福祉・地域福祉などの教育を実践する子ども教育学科においても重要なミッションである。

本講座では、宮崎県男女共同参画推進員であり性同一性障害(MTF)当事者である黒木瑞季氏を講師として招聘。学生時代「多様な性」の教育を受けてこなかった「あなた」へと題し、性のダイバーシティ(多様性)に対する理解を深める事を目的とした。また、大学の公益性、地域貢献の意義を鑑み、都城市男女共同参画センターとのコラボレーションで開催した。

2023(令和5)年11月18日(土)南九州大学都城キャンパス3号館に約200名のギャラリーが参加した。参加者は保育、教育に係る専門職、将来の保育、教育を担う本学学生、高校生、行政関係者、民生児童委員、高齢者クラブ、当事者団体、保健・医療・福祉領域、その他、地域住民と幅広い層が参加し、関心の高さが伺えた。

参加者のアンケートより一部抜粋

「黒木先生の叫びにも似た痛烈なメッセージに自分の無知、無理解、常識と思い込んでいる偏見に気づかされました。ありがとうございました。」

「瑞季先生ご自身が幼稚園の頃に自分の性に違和感を感じて悩んでおられたとの話を聞いて、保育者を目指す自分が性の多様性を正しく理解し、子どもたちを支えていかなければいけないと痛感しました。」

「黒木さんに会えてよかったです。私も自分の子どもたちに強要しなかったか問いたい。私のこれからの人生において、本日教えていただいたこ

とを考え、大切に、実行していきたい。無理せず頑張ってください。ありがとうございました。」

「本当に本当に理解が深まりました。伝わりました。素晴らしい人生で感銘を受けました。先生の言葉に勇気をもらいました。」



令和5年度 南九州大学地域連携公開講座 主催 南九州大学・都城市男女共同参画センター

「多様な性」の教育を受けなかった「あなた」へ

参加費
無料

近年、共生社会という用語が普遍化してきました。子ども、しょうがい者、高齢者、生活困窮者等のダイバーシティ（多様性）をふまえ、すべての人々が排除されることなく地域で自分らしく生活するソーシャルインクルージョン（社会的包摂）の具現化が求められています。

本講座では、性のダイバーシティ（多様性）に対する理解を深め、あらためてインクルーシブな社会とは何か、その在り方を模索します。

2023年 **11月18日(土)**

会場 南九州大学都城キャンパス
(都城市立野町3764-1)(3号館 3201教室)

時間 14時00分～16時00分

定員 300名 ※事前の申し込みが必要。
定員に達し次第締切

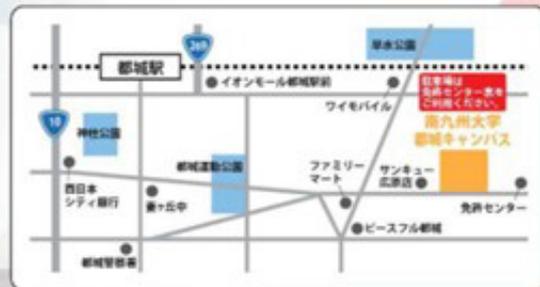
申し込み 申込専用フォーム▶▶▶▶▶



講師 黒木 瑞季氏

- 宮崎県男女共同参画地域推進員
- 性同一性障害(MTF)当事者

【ファシリテーター】 南九州大学人間発達学部 教授
ソーシャルワーカー 若宮邦彦



問い合わせ先 都城市男女共同参画センター ☎(0986)23-2121 FAX(0986)21-3034